

凡 例

構成

- 一 本書は東京芸術大学発足後の昭和二十四年五月から、創立百周年記念演奏会が行われた昭和六十二年（六十二年三月）まで本学の演奏会プログラムを軸に、新聞雑誌記事、写真などの関連資料をジャンル別に編集したものである。
 - 二 プログラムのほとんどが横組であるため横組を原則とし、新聞雑誌などの縦組原資料は横組に組み直し、その資料の末尾に「原資料縦組」と注記した。
 - 三 ただし、邦楽定期演奏会に限り、プログラムどおり縦組を原則とした。同定期演奏会のプログラムの中には、舞台上での演奏者の位置をそのまま紙面にレイアウトして、演奏者名だけ横組にしている場合があるが、本書では都合上、縦組に配列し直した。
 - 四 プログラム中、交響曲、協奏曲、ソナタなどが全楽章演奏されている場合は、個々の楽章に関する記述は省略した。
 - 五 演奏者名のうち、オーケストラのメンバー表は、特別演奏会のみ取り上げ、毎回の定期演奏会に付されているものは省略した。
 - 六 原資料が手書きの場合は、その資料の末尾に「手書き」と注記した。
- ### 文字
- 一 旧字体・新字体は原則として原資料どおりとした。
 - 二 原資料中の人名で同一人物について旧字体と新字体の両方が使われている場合は、本文の文字は原則としてそのままにし、索引で正確を期した。
 - 三 縦組原資料中の漢数字は、横組の中でもそのまま使用した。

- 四 原資料中、文字が抜けている場合は、欠如した文字を□で囲んで挿入した。

- 五 原資料中、文字や語の使われ方に疑義があるものはその上側に「マ」などと記入し、明らかに誤記・誤植と思われる文字や語は訂正した。また補足の必要があると思われる語句や句読点は「」を付けて挿入した。

出典

- 一 新聞雑誌記事はすべて各新聞社・出版社の所定の手続きにより許可を得て転載した。

括弧

- 二 資料の出典は各資料の終わりに（ ）付きで示した。

- 一 解説文中の∧∨は個々の曲名を表す。また「」は、オペラ、オラトリオなど劇音楽全体のタイトルを示す。

- 二 同様に『』は書名を示す。

- 三 原資料中の「」は編集者の注を示す。

その他

- 一 解説文中等の人名は敬称を省略した。